

KOUNAN SMILE

～江南ラミネートを取り巻くすべての人たちに笑顔を～

vol.118
2026.7

8月10日
大掃除＆お弁当付
8月22日
子ども食堂アフター
ランチイベント＆
企業発見ライブ

四国中央市・音楽フェス開催!?

6月12日<あったかなまちづくり活動支援事業>の公開プレゼンを見学してきました。今回は5団体が参加し、それぞれが「四国中央市をもっと元気にしたい」という想いをプレゼン。どの発表も熱意にあふれ、とても刺激を受けました。

トップバッターは、当社の堤さん・大西さん・橋本さんが取り組んでいる【オープンファクトリー WAKU Fes】。11月7日に開催されるオープンファクトリーに向けて、地域や子どもたちにもづくりの魅力を伝える取り組みです。

そして最後のトリで発表したのは、内田さん・樽古さん・白石さんが所属する「四国中央未来塾」による【しこちゅ〜ICTフェス】。子どもたちが最新のICTに触れながら学べる、とてもワクワクする企画でした。社員のみなさんが地域のために活躍する姿を見ることができ、誇らしい気持ちになりました。

実はこの日、高校生の息子も、プレゼンの勉強を兼ねて一緒に見学していました。息子は「四国中央市でヒップホップフェスを開催したい!」と本気(勢い?笑)です。四国中央市の音楽パイオニアの(有)サウンドオフィス(現在は㈱ステージテック)の藤原さんに会いに行ったり、しこちゅ〜ホールの予約(来年6月)をしたり。

そんな中、別の団体で元チャットモンチーの高橋さん(川之江高校出身)がプレゼンしているのを発見! なんと偶然! というところで思い切って挨拶に行くと、イベントづくりやアーティストの招き方

オープンファクトリーのみなさん



四国中央未来塾のみなさん

などについて真剣にアドバイスしてくれました。行動することで、新しい出会いやご縁が生まれるものですね!

ただ、イベントは「やりたい!」という気持ちだけでは実現できません。会場費や出演料など、お金も人も動く世界です。「お父さんの会社、協力してくれん?」と言ってきていますが(笑)、親だとナアナアになってしまうのは目に見えています。身内が何とかしてしまうより、自分の志や想いを言葉にし、共感してくれる人に出会うこと、人を動かすことの難しさや応援してもらえることのありがたさを体感すること、多くの人に支えられる経験、それこそが何よりの学びになると思っています。

ということで、今は、一生懸命企画書作ってプレゼンの練習してます笑。

さて、来年6月の<ヒップホップフェスinしこちゅ〜ホール>に伴走してくれる熱い大人や企業の方はいらっしゃいませんか? もし「おもしろそう」「応援してもいいかも」と少しでも感じた方がいましたら、ぜひお声がけください。

息子が企画書を持ってプレゼンに行きます!

by きよこ



元チャットモンチー 高橋さん

ISOT展示会 2026.6.24-26

四国中央市SDGs推進プラットフォーム所属企業が共同で出展し、販路拡大や新たなビジネスマッチングの創出を目指す事業に、今年も参加させていただきました。市の支援のもと、このような貴重な機会をいただけたことに感謝しながら、四国中央市の紙産業の魅力を全国へ発信しました。



食品包装や家具用資材、環境配慮製品など、さまざまな用途についてご相談をいただき、「こんな加工はできますか?」という具体的な質問も多く寄せられました。実際にお客様と直接話しをすることで、ラミネート加工への期待の大きさや技術の可能性を改めて実感しました。

また製品を説明する中で「面白い」「すごい」といった言葉をいただき嬉しく感じると同時に、もっと知識を身につけ提案力をつけていきたいと感じました。今回の経験を活かし、日々の業務に取り組んでいきたいです。



今年は展示パネルをリニューアルし、視覚的にも当社ができることが伝わる、分かりやすい仕上がりとなりました。また、工夫を凝らして作成したサンプルシートも、多くのお客様から「すごい!」「分かりやすい!」と大変好評でした。アイデアも準備もバッチリ! ありがとうございます!



3日間で約300名のお客様がブースへ立ち寄ってくれました。様々な業界のお客様と直接お話しする中で、新たなニーズやラミネート加工の可能性を知ることができ、社員一人ひとりにとって大きな学びとなりました。今回の展示会でいただいたご縁を大切に、一つでも多くの成果につなげられるよう努めていきます。

6月29日 WEBマーケティング定例会

HP改善の進捗確認、7月の周年企画、8月のお客様アンケートについて話し合いました。先月はデータ上、過去最高の売上を記録! いつも製品づくりや配送を支えてくださる皆さんへの感謝を忘れず、今後も取り組んでいきます。



包装紙 トヨタ

6月『こうなん橋』復旧!

新倉庫への最短ルートとして約10年間活躍している「こうなん橋」。傷みが進んでいた足場部分を解体して改修。内部はかなり腐食しており、暑い中作業してくれた三好さん、椿井さんありがとうございました! 塗装はまた後日。



6月29日 社内木鶏会全国大会in東京

木鶏会を導入している会社の事例発表や致知出版社の藤尾社長の講演を通じて、多くの学びと刺激をいただきました。木鶏会を通じて社員同士の信頼関係や団結力を育み、感謝と思いやりを大切にする姿勢が印象的でした。今回の学びを活かし、より良い会社づくりにつなげていきます。



社内木鶏会全国大会

6月8日 第3回管理職研修 in 高松

堤さん大西さん参加の研修。第3回のテーマはPDCA。「報・連・相」をテーマに、それぞれの意味や実践方法について、グループディスカッションを交えながら学びました。「なぜなぜ分析」を用いた問題解決の考え方についても、事例をもとに理解を深めました。



6月20日 子ども食堂お手伝い

「こども食堂 ふれあいキッチンあか」で配膳や片付けのお手伝いを行いました。当日は大西市長も来場され「8月22日のアフターランチイベントを楽しみにしています」と激励の言葉をいただきました。本番に向けて、頑張ります!



6月9日 グローバルナイトin大阪★第2弾

社長が大阪で開催されたグローバルビジネス交流会に参加。カナダ・ウォータールー地域とのビジネス連携や日系企業の支援をテーマに多くの企業や参加者と交流しました。新たな出会いや学びを通じて、今後の事業展開につながる有意義な機会となりました。



社長



富家 恭蔵	1日	脇 勝	11日
堤 博俊	4日	鈴木 悟	15日
神野 有貴	8日	瀧 亮平	29日
新田 有里	9日	橋本 理絵	31日

カツ社長がゆく」の巻

6月は2回、社員さんと一緒に東京へ行く機会がありました。

◆社内木鶏会の大切さを改めて感じて

1回目は、6月20日に開催された【社内木鶏会全国大会】です。

社内木鶏会は、人間学を学ぶ月刊誌『致知』を活用し、人間力を磨きながらお互いを思いやり、助け合える職場づくりを目指す、江南ラミネートの心の軸となる活動です。しかしコロナ禍で活動が縮小すると、愚痴や不平不満が増えたり、問題を他責にしまったりと、職場の雰囲気にも変化が見られるようになりました。その変化を通して、社内木鶏会は単なる勉強会ではなく、社員同士が互いを理解し、より良い職場をつくるための大切な時間だったのだと改めて実感しています。だからこそ、毎年、全国大会には初めて参加する社員さんと一緒に参加し、木鶏会の意義や学びを直接感じてもらう機会として大切にしています。

◆チームで挑んだISOT

2回目の出張は、東京ビッグサイトで開催された【国際文具・紙製品展・ISOT】です。

今年はサンプルを充実させ、江南ラミネートでできる加工をより具体的に紹介した結果、例年以上に多くのご相談や見積りにつながりました。参加した社員

さんにとっても、初めての展示会、初めてのお客様対応という良い経験になりました。会社や製品を説明する中で、自分の強みを再認識するとともに、「自分にはまだ知らないことがある」と気づく機会にもなったと思います。【無知の知】、その気づきこそが、成長のきっかけになりますね。

今回の展示会では、片岡さんを中心に事務所みんなが準備してくれました。展示会前の事務所は、あちらこちらでサンプルづくりが始まり、ちよっとした力オス状態に(笑)皆さんの協力のおかげで、良い展示会につながりました。

◆学びと食事、大切な時間

社員さんとの出張は「学び」と「おいしい食事」がセットです(笑)。もちろん学ぶことが一番の目的ですが、東京という普段とは違う環境で、同じ景色を見て、同じ時間を過ごし、一緒に食事する時間にも大きな意味があると感じています。普段の業務では見えない一面を知ることができ、お互いの距離も自然と縮まります。こうした経験がチームワークを育み、一人ひとりの成長、そして会社の成長につながっていくと信じています。これからも社内木鶏会をはじめ、社外での学びや出合いを大切に、社員の皆さんと一緒に成長できる会社をつくっていききたいと思います。 克晴